

安全・適正就業委員会だより

令和4年度安全・適正就業推進大会



日 時 令和4年7月19日（火）14:00～15:40
場 所 京都府立総合社会福祉会館 大会議室

当センターからは安全・適正就業委員会担当の職員2名が出席しました。

今年度の安全・適正就業標語受賞者は最優秀賞に長岡京市、優秀賞に福知山市、舞鶴市の各シルバーの会員が表彰されました。

なお、当シルバーから推薦した2首は受賞に至りませんでした。応募いただいた会員の皆さん、力作をありがとうございました。

連合会に推薦した標語は以下の2首です。

「サアひと呼吸」急ぐな、焦るな、慌てるな 熊倉 勝彦 作
安全だろうか 年を増す程 気をつける 佐和 宗義 作

安全・適正就業標語入選者表彰式の実施後、福知山市シルバー人材センター様から安全就業への取り組みについて、事例発表がありました。次に、医療法人八田内科医院の八田告様より「コロナ渦における高齢者への熱中症対策」という演題で講演がありました。高齢者への熱中症対策というタイムリーな話題で、死亡リスクはコロナより熱中症の方が高いため、2m以上離れてマスクを外して作業することが推奨されました。

令和4年度第1回安全講習会「安全就業と応急手当て」

日 時 令和4年7月8日（金）10:00～11:30
場 所 保健センター2階会議室（座学、一部実技）

参加者 13名

講 師 精華町消防本部 林 友宏 職員（消防司令 指導救命士）

令和4年度安全・適正就業委員会事業計画に基づき、開催しました。おもに、熱中症にかかったとき、およびハチ毒等への対応方法、心肺蘇生の講義を受け、一部胸骨圧迫の実技を行いました。

暑い時期に入り、熱中症およびハチ被害が懸念されます。令和元年度開催以来の同講習で、座学およびAED使用時の胸骨圧迫実技も行い、受講者は必要な知識の習得を図りました

